

## 5093 ママチャリ日本の旅：鳥羽・おうぎの扇野里山

志摩磯部町から鳥羽駅まで、厳しかったが、何とかクリアー。  
いい宿が、見つければ、いいのだがと、鳥羽駅、観光案内所へ、二人の若い親切な応対。  
ひとり旅の主旨を伝えると、サイクリングマップなど、いろいろ親切に。  
早立ち。朝食をゆっくりする時間が勿体ない。リーズナブルな素泊まり宿が所望。

ビジネスホテルの空きは、ないとのこと。左手、**山手からの光景**は、目に付けていた。  
尋ねると、山の中腹のホテル、空室があるとの回答。素泊りプランもある由。  
電話応対が見事で、即断即決。ママチャリを押して、山の中腹のホテルへ。チェックイン。

**扇芳閣**。ホテルマンの応対が、第一印象として、気持ち好かった。  
旅の主旨を言って、早立ちを報告。支払いを済ませた。代金は入湯税を含め9千円弱。  
前味、中味、後味という言葉。**後味が最高**。<sup>あとあじ</sup>得した気分になった。だから、ご紹介した次第。  
下記は、**部屋からの眺望**。明るいうちに、街を散策しておきたい。勿論、ママチャリ。



上記は、部屋のベランダからの眺望。ホテル内部も、近辺の観光始め、案内を含め、大変な時期であり、状況だろうが、親切な「おもてなし」が伝わってきた。

心使いや、女将の自筆の文言も気に入った。

湾がきれいです、速くに富士山も

日の出スポット!

この山全体は「種々の山(ひのやま)」といひます。鳥羽のまちをはさんで海を望む絶景のロケーション。なかでも、この場所は「鳥羽十景」に数えられる市内で一番標高が高い展望台です。

つらいことがあった分、何気ない日常の幸せはこれまでよりうんと大きく感じます。旅の思い出、美味しいもの、思いがけない出会い…そんな「幸せ」数えながら過ごすのもいいですね。

の周辺は葉が植えられ、日々楽しめます

寒さは、ずいぶん和らぎ、教養をするのも心地よい春のお天気です。時々、雨雲が来ますが、爽やかな伊勢志摩の風を感じながら、神宮参り、海幸、充分お楽しみください。

ごあんない

3月17日水曜日

明日の日の出は、5時58分頃です。

当館からは春分・秋分の頃、水平線から昇る朝日をごらんいただけます。